

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

NOK グループは「すべての利害関係者、いわゆるステークホルダーに誇りをもってもらい、ともに夢を追い続けることのできる経営を推進し、持続可能な社会の実現を牽引する役割を担う存在である事をめざす」ことを企業行動憲章で定め、すべての事業活動は NOK 企業行動憲章(経営理念・経営方針・企業行動憲章)を土台として行っています。

そして環境・社会・ガバナンスの各方面において、企業の社会的責任を果たすことは、事業活動の継続と一体のものであると考えています。

また、幅広い背景と状況を考察し、事業におけるリスクや機会を特定するためにも、ステークホルダーの皆様とコミュニケーションをとることを行っております。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ○経済	CO <sub>2</sub> 排出量削減 (2018年度の排出量は395千t-CO <sub>2</sub> 以下)	目標年度 2023年度末 2018年度対比12.5%削減 ※世界的なCNへの取組み強化を受け弊社も目標値の見直しを検討中。
○環境 ◎社会 ◎経済	労働時間短縮・有給休暇取得促進に向けた取組み強化	目標年度 2023年度末 時間外・休日労働時間 月45時間 年間360時間以内 有給休暇取得日数:年間15日以上
○環境 ◎社会 ◎経済	総合職採用に占める女性総合職の割合の引き上げ 女性管理職の人数を増やす	目標年度 2023年度末 総合職割合を10%迄引き上げ 2019年度対比3倍

<パートナーシップ>

くまもと地下水財団が企画する水田オーナー制度に参加し2018年から活動開始  
参加型の環境保全活動となり社員の環境意識の醸成に加え、生産農家との交流(地域との  
交流)、環境保護(地下水涵養)も出来る活動として今後も継続する活動として考えています。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。